

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月30日

上場会社名 株式会社 ODKソリューションズ 上場取引所 東
コード番号 3839 URL https://www.odk.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝根 秀和
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 作本 宜之 TEL 06-6202-0413
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	5,867	5.4	572	36.1	604	34.4	266	12.8
2023年3月期	5,566	1.2	420	△3.7	449	△11.7	236	21.8

(注) 包括利益 2024年3月期 338百万円 (70.0%) 2023年3月期 199百万円 (－%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	32.95	—	4.5	7.0	9.8
2023年3月期	28.98	—	4.1	5.4	7.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	8,694	6,055	69.6	747.81
2023年3月期	8,537	5,797	67.9	715.95

(参考) 自己資本 2024年3月期 6,055百万円 2023年3月期 5,797百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,077	△575	△458	2,705
2023年3月期	539	△634	380	2,661

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	81	34.5	1.4
2024年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	80	30.3	1.4
2025年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00		23.8	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	14.2	470	△17.9	500	△17.3	340	27.4	41.99

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	8,200,000株	2023年3月期	8,200,000株
2024年3月期	102,712株	2023年3月期	102,712株
2024年3月期	8,097,288株	2023年3月期	8,163,887株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	5,515	5.2	589	32.3	572	48.9	245	15.9
2023年3月期	5,242	△1.3	445	1.9	384	△24.3	211	3.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	30.34	—
2023年3月期	25.97	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
2024年3月期	8,614	70.2	6,047	70.2	746.82		746.82	
2023年3月期	8,451	68.7	5,810	68.7	717.57		717.57	

(参考) 自己資本 2024年3月期 6,047百万円 2023年3月期 5,810百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、決算短信（添付資料）2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。
2. 当社は、グループ全体での企業価値向上を目指すことから、個別業績予想の記載を省略しております。
3. 当社は、2024年5月9日（木）に機関投資家及びアナリスト向け、5月16日（木）に個人投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料及び説明会の動画につきましては、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、円安の進行やインフレ転換への期待、新NISA制度による投資増加等を背景に、日経平均株価が史上最高値を更新する等、景気は底堅く推移しております。一方で、円安に起因する輸入価格高騰による物価上昇や、中国経済の先行き懸念等の海外景気の下振れ、世界的な地政学リスクの高まりが続いていること等、依然として不透明な状況が続いております。

情報サービス産業におきましては、労働人口の減少傾向や業務効率化ニーズを背景に、システム投資の意欲は根強く、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）への対応やデータ活用に対する取組み等により、IT活用の流れは堅調に推移しております。〔経済産業省特定サービス産業動態統計（2024年2月分確報）より〕

こうした環境下、当社グループでは、中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）の基本方針に「ODKグループ拡大」を掲げ、「新事業ポートフォリオの推進」「グループシナジーの創出」「M&A・アライアンスの推進」を本年度の重点課題として様々な施策に取り組んでまいりました。

その方策として、体験実績をNFT活用により証明する次世代型ソリューション『アプデミー®』を基幹に多様なサービス開発をすすめ、連結子会社である株式会社ポトスにおいて、キャリア体験プラットフォーム『キャリアポート(※1)』の提供を開始いたしました。また、『キャリアポート』のコンテンツ拡充を目的として、若年層の声をもとに企業のブランディングやマーケティングをサポートする「マーケティング支援パッケージ」の提供を開始しております。

当社単体としては、「専門性の強化による新たな価値の創造」を基本方針に、「個別収益管理の深化」「コンサル機能の発揮」「研究開発の推進」を本年度の重点課題として取り組んでまいりました。

主力の教育業務において個別収益管理を徹底し、近年のコスト増を踏まえた価格適正化の一部実現や、証券業務では専門性を活かした高付加価値SESを提供いたしました。

また、『アプデミー®』では、分散型台帳を用いたNFT等のデジタルバッジやDAO（分散型自立組織）、生成AI等といったWeb3.0技術の研究開発に取り組んでおります。その一環として、体験実績NFTから得られる情報と生成AIを用いて、フォトリアルな3Dアバターからキャリアアドバイスを受けられるサービスの開発に向けた実証実験を開始したほか、2024年4月22日に施行された金商法府令の一部改正（通称DAO法）に基づき、日本初の合同会社型DAO「Table Unstable DAO合同会社」を設立いたしました。今後は得られた成果を活用し、個人が自己実現可能なキャリア形成や就職活動を支援し、企業にはマーケティングや採用活動を支援するサービスの立上げを図ってまいります。

その他、『UCARO®』をデータプラットフォームとして各事業領域をつなぐハブに育成するとともに、外部接点強化やサービス拡張等により保有するデータ量・種類の拡大を目指しております。今後も同サービスを軸とした成長戦略により、データビジネスによる新たな価値の創造を継続してまいります。

業績面では、教育業務における大手大学の新規受託や既存顧客との価格適正化交渉の一部実現、証券業務における『WITH-X®(※2)』の売上増加等により、売上高は5,867,050千円（前年同期比 5.4%増）となりました。また、次世代サービスの社会実装等に係る研究開発費の増加があったものの、退職給付費用の減少等により、営業利益は572,511千円（同 36.1%増）となりました。また、経常利益は604,487千円（同 34.4%増）、無形固定資産の減損損失を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は266,797千円（同 12.8%増）となりました。

売上高の内訳は、次のとおりであります。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント毎の記載に代えてサービス別の内訳を記載しております。

(単位：千円、%)

内訳	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	構成比	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	構成比	前年同期比
システム運用	5,333,481	95.8	5,539,005	94.4	3.9
システム開発及び保守	152,063	2.7	268,889	4.6	76.8
機械販売	80,790	1.5	59,155	1.0	△26.8
合計	5,566,335	100.0	5,867,050	100.0	5.4

〔システム運用〕

教育業務における大手大学の新規受託や既存顧客との価格適正化交渉の一部実現、証券業務における『WITH-X®』の売上増加等により、5,539,005千円（前年同期比 3.9%増）となりました。

〔システム開発及び保守〕

臨床検査システム及び『KIZUNA-X®（※3）』関連の開発の増加等により、268,889千円（同 76.8%増）となりました。

〔機械販売〕

医療システム用タブレット製品の納入が一巡したことにより、59,155千円（同 26.8%減）となりました。

（※1）キャリアポート：

大学1、2年生からのキャリア形成を応援し、その応援を企業価値に転換するキャリア体験プラットフォームです。

（※2）WITH-X®（ウィズクロス）：

証券会社におけるフロント業務からバックオフィス業務の機能を備え、柔軟なカスタマイズが可能な証券総合システムです。

（※3）KIZUNA-X®（キズナクロス）：

金融商品仲立業者（IFA）向けの投資信託Web取引、管理システムです。

②今後の見通し

次期につきましては、教育業務、証券業務及び一般業務について、引続き収益性向上を図ってまいります。また、グループ全体で成長戦略を推進し、将来の収益化を目指して、新規事業のノウハウ蓄積及び研究開発をすすめてまいります。

2025年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高6,700百万円、営業利益470百万円、経常利益500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益340百万円を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比べて156,591千円増の8,694,476千円となりました。これは主に売上債権の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ101,419千円減の2,639,230千円となりました。これは主に長期借入金の返済による減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて258,011千円増の6,055,246千円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ44,261千円増加し2,705,519千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、1,077,908千円の収入（前年同期は539,421千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益に加え、減価償却費及び契約負債の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、575,440千円の支出（同 634,316千円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、458,207千円の支出（同 380,320千円の収入）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出によるものであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,811,258	2,855,519
売掛金	2,194,593	2,432,326
契約資産	58,934	3,461
商品	24,750	—
仕掛品	23,258	29,749
前払費用	72,041	72,117
その他	45,858	52,140
貸倒引当金	△2,178	△2,312
流動資産合計	5,228,516	5,443,003
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	92,950	98,300
工具、器具及び備品（純額）	95,923	74,189
リース資産（純額）	149,106	92,318
有形固定資産合計	337,981	264,808
無形固定資産		
のれん	83,962	74,446
顧客関連資産	93,425	83,325
ソフトウェア	1,105,993	1,114,345
商標権	3,303	6,267
電話加入権	3,777	3,777
施設利用権	374	374
ソフトウェア仮勘定	177,441	90,006
無形固定資産合計	1,468,277	1,372,542
投資その他の資産		
投資有価証券	978,678	1,064,512
長期前払費用	18,181	6,552
繰延税金資産	231,146	264,491
差入保証金	172,363	170,860
その他	102,738	107,704
投資その他の資産合計	1,503,108	1,614,121
固定資産合計	3,309,367	3,251,473
資産合計	8,537,884	8,694,476

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	234,917	257,644
短期借入金	316,349	312,579
リース債務	60,917	58,156
未払金	120,156	85,194
未払費用	96,325	123,800
未払法人税等	147,132	211,857
契約負債	134,567	253,356
預り金	14,222	23,473
賞与引当金	127,830	140,250
未払消費税等	170,795	230,636
その他	10,390	7,122
流動負債合計	1,433,604	1,704,072
固定負債		
長期借入金	777,525	464,946
リース債務	100,426	42,269
繰延税金負債	—	205
退職給付に係る負債	429,093	427,735
固定負債合計	1,307,045	935,157
負債合計	2,740,649	2,639,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	637,200	637,200
資本剰余金	695,020	695,020
利益剰余金	4,403,654	4,589,479
自己株式	△60,789	△60,789
株主資本合計	5,675,085	5,860,910
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	122,149	194,336
その他の包括利益累計額合計	122,149	194,336
非支配株主持分	—	—
純資産合計	5,797,234	6,055,246
負債純資産合計	8,537,884	8,694,476

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	5,566,335	5,867,050
売上原価	3,895,052	4,013,637
売上総利益	1,671,282	1,853,413
販売費及び一般管理費		
役員報酬	115,953	115,978
給料手当及び賞与	362,692	350,331
賞与引当金繰入額	48,726	54,812
雑給	112,701	96,995
法定福利費	71,585	71,629
福利厚生費	19,631	20,203
退職給付費用	36,071	22,443
賃借料	81,716	81,559
交際費	8,929	11,504
広告宣伝費	58,406	52,920
諸会費	12,103	15,887
水道光熱費	13,138	12,106
減価償却費	25,382	24,127
研究開発費	33,639	105,661
貸倒引当金繰入額	△10,756	134
のれん償却額	8,488	9,515
その他	252,278	235,089
販売費及び一般管理費合計	1,250,689	1,280,901
営業利益	420,593	572,511
営業外収益		
受取利息	496	64
受取配当金	24,941	32,168
受取手数料	1,038	994
保険配当金	899	868
保険解約返戻金	10,421	6,387
その他	3,709	3,179
営業外収益合計	41,506	43,661
営業外費用		
支払利息	6,435	4,918
投資事業組合運用損	5,494	5,905
その他	563	861
営業外費用合計	12,493	11,685
経常利益	449,606	604,487
特別損失		
固定資産除却損	3,146	542
減損損失	50,123	193,594
投資有価証券評価損	—	6,673
特別損失合計	53,270	200,810
税金等調整前当期純利益	396,335	403,676
法人税、住民税及び事業税	136,168	201,817
法人税等調整額	29,680	△64,938
法人税等合計	165,848	136,879
当期純利益	230,487	266,797
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△6,119	—
親会社株主に帰属する当期純利益	236,606	266,797

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	230,487	266,797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,121	72,187
その他の包括利益合計	△31,121	72,187
包括利益	199,365	338,984
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	205,485	338,984
非支配株主に係る包括利益	△6,119	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	637,200	695,140	4,248,937	△306	5,580,971
当期変動額					
剰余金の配当			△81,889		△81,889
自己株式の取得				△60,483	△60,483
連結子会社の増資による持分の増減		△119			△119
親会社株主に帰属する当期純利益			236,606		236,606
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△119	154,717	△60,483	94,114
当期末残高	637,200	695,020	4,403,654	△60,789	5,675,085

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	153,271	153,271	1,000	5,735,242
当期変動額				
剰余金の配当				△81,889
自己株式の取得				△60,483
連結子会社の増資による持分の増減				△119
親会社株主に帰属する当期純利益				236,606
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△31,121	△31,121	△1,000	△32,121
当期変動額合計	△31,121	△31,121	△1,000	61,992
当期末残高	122,149	122,149	—	5,797,234

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	637,200	695,020	4,403,654	△60,789	5,675,085
当期変動額					
剰余金の配当			△80,972		△80,972
親会社株主に帰属する当期純利益			266,797		266,797
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	185,824	—	185,824
当期末残高	637,200	695,020	4,589,479	△60,789	5,860,910

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	122,149	122,149	—	5,797,234
当期変動額				
剰余金の配当				△80,972
親会社株主に帰属する当期純利益				266,797
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	72,187	72,187		72,187
当期変動額合計	72,187	72,187	—	258,011
当期末残高	194,336	194,336	—	6,055,246

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	396,335	403,676
減価償却費	419,286	526,217
減損損失	50,123	193,594
のれん償却額	8,488	9,515
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,756	134
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,426	12,420
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△23,073	△1,358
受取利息及び受取配当金	△25,437	△32,232
支払利息	6,435	4,918
保険解約返戻金	△10,421	△6,387
固定資産除却損	3,146	542
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	6,673
売上債権の増減額 (△は増加)	65,486	△237,732
契約資産の増減額 (△は増加)	△58,934	55,473
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△38,294	18,258
仕入債務の増減額 (△は減少)	△85,609	17,255
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,239	118,789
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△21,124	59,841
その他	33,376	46,950
小計	696,362	1,196,551
利息及び配当金の受取額	27,132	32,232
利息の支払額	△6,435	△4,916
法人税等の支払額	△177,637	△145,958
営業活動によるキャッシュ・フロー	539,421	1,077,908
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△150,000	△150,000
定期預金の払戻による収入	151,500	150,000
有価証券の償還による収入	100,000	—
投資有価証券の取得による支出	△3,801	△627
投資有価証券の償還による収入	4,200	6,200
事業譲受による支出	△180,000	—
有形固定資産の取得による支出	△11,515	△36,942
無形固定資産の取得による支出	△597,189	△545,264
従業員に対する貸付けによる支出	—	△1,100
従業員に対する貸付金の回収による収入	940	860
差入保証金の差入による支出	△75	△82
差入保証金の回収による収入	265	—
その他	51,359	1,516
投資活動によるキャッシュ・フロー	△634,316	△575,440
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△284,904	△316,349
長期借入れによる収入	900,000	—
リース債務の返済による支出	△96,930	△60,917
自己株式の取得による支出	△60,928	—
非支配株主からの払込みによる収入	5,000	—
配当金の支払額	△81,916	△80,941
財務活動によるキャッシュ・フロー	380,320	△458,207
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	285,425	44,261
現金及び現金同等物の期首残高	2,375,832	2,661,258
現金及び現金同等物の期末残高	2,661,258	2,705,519

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	715円95銭	1株当たり純資産額	747円81銭
1株当たり当期純利益	28円98銭	1株当たり当期純利益	32円95銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎につきましては、下表のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	236,606	266,797
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益 (千円)	236,606	266,797
普通株式の期中平均株式数 (千株)	8,163	8,097
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含めな かった株式の概要	(連結子会社) ㈱ポトス 第1回新株予約権の数 6,000個 (普通株式 6,000株)	(連結子会社) ㈱ポトス 第1回新株予約権の数 2,000個 (普通株式 2,000株) 第2回新株予約権の数 1,000個 (普通株式 1,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。